

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用事業

大分県竹田市

事業番号	事業名	目的・効果	事業概要	事業期間	事業費(円)
1	感染拡大防止等の市民への周知・協力依頼事業	新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みを周知することで、感染拡大の防止を図る。あわせて室内でできる運動をお知らせすることで「生活不活発病」の予防を図る。	市民へ新型コロナウイルスに関するチラシを配布	令和2年4月～5月	804,356
2	感染拡大防止対策不織布マスク配布事業	店頭でのマスク品薄が続く現状を踏まえて、確保の目的が立った不織布マスクを、市民の皆様幅広く、速やかに配布することで、せきやくしゃみなどの飛散を防ぎ、感染拡大の低減を図る。	感染予防のためのマスクの配布(1世帯10枚配布)	令和2年4月～5月	5,423,880
3	教育施設環境改善事業	教育施設の室内環境の改善を図り施設の安心安全を実現する。	教育施設の室内環境の改善のための備品整備(空気清浄加湿器の導入)	令和2年6月～9月	1,941,500
6	地震・津波等防災・減災対策推進事業	災害時における避難者の感染リスクの低減を図る。	避難所の衛生備品等の整備(マスク、消毒液等)	令和2年5月～令和3年3月	4,599,513
7	庁舎等感染症対策安全・安心確保事業	社会生活維持に必要な庁舎等の感染リスクの低減を図る。	感染予防のためのトイレ改修(多目的トイレの自動洗浄化等)	令和2年8月～令和3年7月	20,910,600
8	消防本部感染防止対策事業	救急隊の感染防止対策強化を図るため、各種機器を整備し隊員の感染リスクの低減を図る。	救急隊の感染防止対策強化を図るための各種機器整備(挿管用咽頭鏡、サーマルカメラ、N95マスク)	令和2年6月～令和3年1月	1,932,884
9	消防本部感染防止整備事業	罹患者(疑い含む)の搬送にあたる際の感染リスクの低減を図る。	罹患者(疑い含む)の搬送にあたる際の感染リスク低減のための備品整備(感染防止衣)	令和2年6月～令和3年2月	5,668,080
10	竹田市小規模事業者等経営維持支援事業	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、売上減少等の影響が特に著しい市内中小企業者、小規模企業者又は個人事業主を対象に、経営の安定化と持続化を図る。	前年同月売上額が2割以上減少した市内中小企業者、小規模企業者又は個人事業主への助成	令和2年5月～令和3年3月	51,786,000
11	竹田市観光施設等経営維持支援事業	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、売上減少等の影響が特に著しい市内宿泊施設及び温泉施設、大型観光施設を対象に、経営の安定化と持続化を図る。	宿泊施設・温泉施設・大型観光施設(雇用20名以上)の前年同月売上額が2割以上減少した市内宿泊施設及び温泉施設、大型観光施設を助成	令和2年6月～令和3年3月	5,729,265
12	新型コロナウイルス感染症の影響による失業者雇用対策事業	新型コロナウイルスの影響により所得が減少した人や失業者の雇用を維持する。	所得が減少した人や失業者の雇用を維持するための経費補助	令和2年6月～令和3年3月	391,474
13	農村人材支援事業	新型コロナウイルスの影響により外国人材の確保が困難な農家が、竹田市地域農業経営サポート機構の「農業サポート人材バンク」を活用して農業サポーターを雇用することにより労働力の確保を図る。	農業サポーターにかかる賃金・交通費・宿泊費・保険料を補助	令和2年5月～令和3年3月	12,414,882
14	竹田市新型コロナウイルス感染症緊急対策特別資金特別融資利子補給金	大分県が実施する融資に生じる利子を助成することにより、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い苦しくなった資金繰りを支援し、事業の継続を支援する。	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い苦しくなった資金繰りを支援し、事業の継続を支援	令和2年6月～令和3年3月	1,193,000
15	新型コロナウイルス感染症関連相談事業	新型コロナウイルス感染症に影響を受けている事業者向けに、相談会を開催することで事業の継続を支援する。	新型コロナウイルスに関する相談会を実施し、事業の継続を支援	令和2年5月	99,990
16	竹田市商工観光団体連携協議会事業	新型コロナウイルスの感染症拡大に伴い、売上減少等の影響を受ける市内事業者等を支援することにより、経営の安定化と持続化を図る。	テイクアウトメニューの情報発信及びバウチャーに要する経費の補助(webサイト作成及びプレミアム付商品券)	令和2年4月～令和3年3月	9,141,594
18	新型コロナウイルス対策地域再生支援事業	中小企業や小規模事業者の新しい事業の立ち上げや、他分野の業種とのコラボ等、現状の改善とともに、アフターコロナを見据えた事業や取組みのスタートアップを支援する。また、中小企業等の経営改善に資する事業以外にも、行動範囲が制限され、家庭以外の接点を持つことが難しくなっている地域課題の解決につながる取組みを支援する。	市内事業者の新規事業の立ち上げや、他分野の業種とのコラボ等の事業実施に要する経費を補助	令和3年1月～3月	1,946,000
19	市立こども診療所感染症対策事業	市内唯一の小児医療機関の防疫体制を保護し、地域の小児医療体制の保全を図る。	診療所の医療体制を維持するために必要となる消耗品等の整備	令和2年7月～令和3年3月	1,872,000
20	庁舎等新型コロナウイルス対策事業	社会生活維持に必要な市役所庁舎の感染リスクの低減を図る。	庁舎内の感染拡大の低減を図るため必要となる消耗品や備品の整備	令和3年2月～6月	11,617,100
21	子ども向けマスク配布事業	幼稚園児、小学校児童、中学校生徒にマスクを配布することで、感染リスクの低減を図る。	感染予防のためのマスクの配布	令和2年7月～8月	181,500
22	図書館感染症対策安全・安心確保事業	図書館の蔵書利用の感染リスクの低減を図る。	図書消毒機の整備	令和2年9月～11月	1,122,000
23	学校給食関連事業者等応援事業	新型コロナウイルス感染症対策に伴う臨時休業等により影響を被るパン・牛乳等学校給食用食材納入業者等が、学校再開時に安定的に事業を継続することができるよう奨励金等により支援する。	学校給食用食材納入業者等が、学校再開時に安定的に事業を継続することができるよう支援	令和2年4月～11月	164,856
24	菅生分館(放課後児童クラブ)空調設備設置事業	災害時に避難所となる菅生分館の感染防止対策として、空調設備の設置を行い避難所環境を整備するとともに、社会生活維持に必要な分館(放課後児童クラブ兼用)の感染リスクの低減を図る。	避難所等の感染防止対策として、空調設備の整備	令和2年8月	401,404
25	誘客促進事業	二次交通の拡充による誘客促進及びそれに伴う関係人口の増加を図る。	二次交通の拡充による誘客促進及びそれに伴う関係人口の増加のための運行委託	令和2年7月～令和3年2月	124,305
26	情報発信事業	市公式ホームページでの新型コロナウイルス対策関連の情報を集約し、スマートフォンやタブレットでも閲覧しやすいように市民に分かりやすく発信するためのサイトページを構築する。	新型コロナウイルス対策関連の情報を集約し発信するため、ホームページの制作及び開設に要する経費	令和2年8月～9月	487,300

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用事業

大分県竹田市

事業番号	事業名	目的・効果	事業概要	事業期間	事業費(円)
27	移住支援Web会議整備事業	コロナ禍において県内外の移住希望者に対し、移住相談や空き家バンクの案内ができないため、Webで対応できるよう機器を整備する。	移住相談や空き家バンクの案内をWebで対応できるための備品の整備(タブレット、ノートPC、プリンター等)	令和2年8月～令和3年2月	398,112
28	乳幼児健診対策事業	乳幼児健診時の三密を避けるため、車内で待機しワイヤレスチャイルドシートを活用することにより感染リスクの低減を図る。	ワイヤレスチャイルドシート購入及び健診時に必要となる消毒用アルコールや非接触型体温計等の購入に係る経費(ワイヤレスチャイルドシート、消毒洗浄剤等)	令和2年6月～11月	645,966
29	事業継続支援事業	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、売上高減少等の影響を受ける市内事業者又は個人事業主(「事業者等」)に対し、経営の安定化と持続化を図ることを目的に支援金を交付する。	前年同期の平均売上額を比べたときの減少率に応じ助成	令和2年9月～令和3年3月	55,830,000
30	農産物販売・ブランド確立事業	新型コロナに伴う売り上げが減少した市内産の農産物の販売促進と、新しい生活様式に対応した非対面型のインターネット販売システムの構築を支援する。	売り上げが減少した市内産の農産物の販売促進と、新しい生活様式に対応した非対面型のインターネット販売システムの構築支援	令和2年7月～令和3年3月	7,313,459
31	シティプロモーション事業	感染症拡大防止対策のステージを十分踏まえながら、GOTOキャンペーンなどと連携し、追加クーポン『たけた未来券』の発行や竹田産農産物等の紹介も含めた複合キャンペーンを行うことにより、コロナ禍で落ち込んだ地域経済の回復を図る。	地域経済の回復を図るため、新聞社等に竹田農産物等の広告を掲載	令和2年6月～9月	2,997,500
32	暮らしのサポートセンター活動継続支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛で、長期の外出自粛により利用者の見守り等の取組みが必要となったことや、再開に向けた対応、再開後の活動継続支援が必要なことから、地域の支え合い・助け合い活動のための支援を行う人員を確保する。	暮らしのサポートセンター再開に必要な人件費の補助	令和2年5月～令和3年3月	6,022,101
33	通いの場活動等感染症支援事業	コロナ禍で活動できない人たちの参加を促すため、Web会議システム等を利用して新しいスタイルでの参加が可能となり、これまで同様画面を通して体操等を行うことが可能となる。	画面を通して体操等を行うためのタブレット整備	令和2年10月～11月	598,510
34	岡城跡受入環境整備事業	収束後を見据えた誘客を促進するため、コロナ禍で来訪者が激減した岡城跡の環境整備を行うことにより、更なる魅力アップを図ると同時に、事業発注を行う事によりコロナ禍での域内の仕事づくりの支援も併せて行う。なお、国指定史跡岡城跡の魅力効果を効果的に伝えるため、石垣や遺構を覆い隠す支障木の伐採や除草を行うことで、岡城の壮大な石垣を直接見学できる体験学習をボランティアガイド等を通じて行う。また、来訪者の利便性・安全性確保のため、大手門登城口の登坂に補助段の設置を行う。	支障木の伐採等の環境整備(支障木の伐採、石段の改修等)	令和2年8月～令和3年3月	31,115,700
35	竹田市ユネスコエコパーク環境整備支援事業	収束後を見据えた誘客を促進するため、祖母山の環境整備を行うことにより、登山客や観光客の更なる魅力アップを図る。	トイレの洋式化等、祖母山の環境整備(トイレ洋式化、支障木伐採、プロジェクター購入)	令和2年11月～令和3年3月	2,396,999
36	祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク受入環境整備事業	収束後を見据えた誘客を促進するため、祖母山の環境整備を行うことにより、登山客や観光客の更なる魅力アップを図る。	登山道の改良工事(登山道の拡幅)	令和2年12月～令和3年3月	2,002,000
37	竹田ファンとの関係性構築資産向上プロジェクト事業	コロナ発生以降あらゆる移動が制限される中、当面は車で移動できる既存の竹田ファン(竹田市出身者・リピーター等)との関係性を強固に保ち、オンラインサロン開設により九州圏内の誘客による観光復興を図る。	ツーリズム協会ホームページリニューアル、及びオンラインサロンの開設・運営に係る経費を補助	令和2年10月～令和3年3月	6,000,000
38	コロナに負けない竹田プレミアム商品券事業	市内の店舗等で利用できる商品券を発行し、市内経済の活性化を図る。	市内経済の活性化を図るため、プレミアム商品券を発行	令和2年10月～令和3年9月	21,941,377
39	公共施設の可能性調査研究プロジェクト(ワーケーション体験)事業	新型コロナウイルスの影響により「新しい生活様式」へのパラダイムシフトが求められる中、ワーケーション体験を実施することでニューノーマル時代の公共施設の新たな可能性調査を行う。	「新しい生活様式」に向けた公共施設の活用調査(サウンディングツアーの実施、公共施設の情報発信)	令和2年10月～令和3年3月	1,675,211
40	ユネスコエコパーク周遊環境整備事業	収束後を見据えた誘客を促進するため、祖母・傾・大崩ユネスコエコパークを周遊するルートの環境整備を行うことにより、登山客や観光客の更なる魅力アップを図る。	神原地区と道の駅すごうに周知サインの看板を設置	令和2年12月～令和3年3月	1,727,000
41	商い術向上計画事業	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、売上高減少等の影響を受ける市内事業者又は個人事業主(「事業者等」)に対し、地域産品の新たな販路の拡大を図る。	通販サイト業者と市内事業者のマッチング等を支援(セミナー、サイト開設)	令和2年11月～令和3年3月	2,262,205
42	公共施設感染症対策安全・安心確保事業	社会生活維持に必要な公民館等の感染リスクの低減を図る。	感染予防のためのトイレ改修(トイレカランの自動水洗化)	令和2年11月～令和3年2月	1,262,800
43	新型コロナ対策庁舎Wi-Fi環境整備事業	新型コロナウイルス感染症対策として、遠隔地への出張や多人数会議による3密及び外部との接触を避けるためWeb会議ができるようWi-Fi環境を整備する。	3密及び外部との接触を避けるためWeb会議ができるようWi-Fi環境を整備	令和2年10月～11月	2,289,100
44	竹田版アーティスト支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、影響を受けている大分県ゆかりのアーティストに対して、市内ホールの活用は勿論、学校等へのアウトリーチを含め、市民に寄り添った公演企画を広く募集・選定し、アーティスト自身のマネジメントによって、感染拡大防止に配慮した公演を実施する。	感染拡大防止に配慮した公演を実施するアーティストを支援(公演開催)	令和2年10月～令和3年3月	5,047,338
45	公共的空間安全・安心確保事業	新型コロナウイルス感染症で危惧される、飛沫感染予防対策の一環で、施設内で使用されるワイヤレスマイクシステムを増強する事によって、複数人で開催される会議等で使用されるマイクの使い回しを最小限にすることによって、感染防止を図り、利用者の安全・安心を確保する。	竹田市総合文化ホール(グランツたけた)施設内で使用するワイヤレスマイクシステムの増強	令和3年3月	3,465,000
46	社会福祉センタートイレ改修事業	現在、避難所として使用している社会福祉センターを新型コロナウイルス感染症対策として、洋式トイレを温水自動洗浄便座(ウォッシュレット)へ改修することにより、衛生面等に配慮し感染拡大の低減を図る。	感染予防のためのトイレ改修(洋式トイレ改修)	令和2年10月～令和3年2月	1,716,000
47	保育所空調設備設置事業	新型コロナウイルス感染症等に対応した空調設備を設置することにより、感染拡大を防止するとともに園児等の感染リスクの低減を図る。	新型コロナウイルス感染症等に対応した空調設備を設置	令和2年5月～8月	4,315,300
48	移住定住支援サイト制作事業	3密不可避な都市部から地方へのリビングシフトニーズに速やかに対応しつつ、竹田市で実現できるライフスタイルや、「生きた会話」を大切にしている当市の移住定住政策の見える化を的確にPRし、地方への人の流れを生み出す。	コロナ禍において高まる地方移住へのニーズに対応するため、移住定住支援サイトのリニューアル	令和2年11月～令和3年3月	1,683,000
49	議会委員会室会議システム整備事業	議会委員会室において常任委員会等の会議を行う場合、新型コロナ対策のため、ソーシャルディスタンスを考慮した座席配置に変更する必要がある。既存の会議システムではマイクが不足するうえ、増設等の対応もできないため、会議システムを更新することにより、新型コロナ感染症の低減を図り効率的な議会運営を行う。	新型コロナ感染症の低減を図り効率的な議会運営を行うための会議システムの導入	令和2年10月～11月	5,192,000

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用事業

大分県竹田市

事業番号	事業名	目的・効果	事業概要	事業期間	事業費(円)
50	入館者検温サーマルカメラ導入事業	非接触型の検温システムの導入により、入館者、そして職員の感染防止対策を図る。	竹田市歴史文化館入館者の体温を測定する機械の導入(サーマルカメラ整備)	令和2年10月	594,000
51	文化財施設安心確保事業	新型コロナウイルス感染症予防のため岡城などの文化財施設の入口に消毒液を設置し、来訪者の感染リスク低減を図る。	岡城などの文化財施設の入口に消毒液を設置	令和2年9月～令和3年2月	201,385
52	分館エアコン設置事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のためのマスクを着用した状態であっても、地域の会議および各種芸術文化、教育活動などを快適に行うことができる安全で快適な空間の確保を図る。	安全な集いの場を提供するための空調設備の設置	令和2年11月～令和3年3月	6,467,010
53	体育施設手洗自動水栓化事業	社会生活維持に必要な体育施設等の感染リスクの低減を図る	感染予防のためのトイレ改修(トイレカランの自動水洗化)	令和3年2月～3月	858,000
54	避難所快適空間整備事業	生産が中止となった水銀灯を使用している各避難所について、調光機能を持ったLED高天井灯にすることで、快適な睡眠がとれる避難空間となり、避難者に安心・安全な環境の提供を図る。	避難所となっている各施設のLED化	令和2年11月～令和3年7月	7,846,080
55	親子自然体験事業	新型コロナウイルス感染拡大による外出制限により、屋内生活で体力が落ち、家族が外で触れあう機会が減少している。親子で楽しめるアウトドア活動を通して、親子も心身ともにリフレッシュし健全育成を図る。	長湯ダム湖周遊「親子で楽しめるアウトドア(サイクリング・カヌー)体験」実施(サイクリングマップの作成等)	令和2年10月～令和3年3月	1,900,206
57	授業時数確保に係る体制補充事業	新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休業となり、授業再開に向けて準備(勤務)をしていた会計年度任用職員の夏休み短縮による勤務日増加に伴う経費を補充する。	会計年度任用職員の夏休み短縮による勤務日増加に伴う経費	令和2年8月～12月	492,604
58	GIGAスクールに係る教師用端末整備事業	GIGAスクールにより児童・生徒に1人1台の端末を整備することになり、通常の授業の中で、端末を使わなければならない。授業中に児童・生徒と同じ環境の中で端末を操作する必要があるため、教師用端末を整備する。また遠隔授業を行う際にも必要となる。	教育のICT活用を図るため教師用端末整備(タブレット整備)	令和2年10月～令和3年3月	23,842,500
60	GIGAスクールに係る大型掲示装置整備事業	GIGAスクールにより児童・生徒に1人1台の端末を整備するため、通常の授業の中で端末を使わなければならない。その際にデジタル教材を使うことにより、授業準備等の省力化が図れるとともに、今まで以上に視覚を重視した授業を行うことができ、遠隔授業を行う際にも児童生徒の顔を映すなど、大型モニターとして必要となる。教育のICT活用が図られる。	教育のICT活用を図るため大型掲示装置整備	令和2年12月～令和3年3月	66,261,690
61	学校保健特別対策事業費補助金	学校における感染症対策等支援及び子供たちの学習保障支援を行う。	感染症対策等支援及び子供たちの学習保障支援	令和2年5月～令和3年3月	16,928,621
62	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開時にあたり集団感染のリスクを避けるため、学校設置者が実施する保健衛生用品等の整備に必要な経費を補助することにより、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の整備促進を図る。	感染症対策のためのマスク等購入支援	令和2年4月～5月	434,885
63	学校施設児童生徒教職員用トイレ洋式化改修事業	学校施設内における新型コロナウイルス感染症防止対策として、児童・生徒及び教職員が利用する和式便器を洋式化に改修することにより、水洗時のウイルス飛沫感染の防止を図る。	感染予防のためのトイレ改修(トイレ洋式化、カラン自動水洗化等)	令和2年12月～令和4年2月	75,878,000
64	竹田中学校教室棟多目的トイレ設置事業	竹田中学校施設内における新型コロナウイルス感染症防止対策として、多目的トイレを設置することにより水洗時のウイルス飛沫感染の防止を図る。	感染予防のためのトイレ改修(多目的トイレの設置)	令和2年11月～令和3年11月	18,254,500
65	緊急連絡網整備事業	緊急連絡システムを構築することにより、学校から保護者への連絡を迅速に伝達することができ教職員の負担の軽減を図る。	保護者、教員等との緊急連絡システムの構築	令和2年11月～令和3年3月	130,784
67	火葬業務等従事者感染防止事業	新型コロナウイルス感染症により亡くなった方の火葬、搬送業務等の従事者に対し防護服等を備蓄することにより感染防止を図る。	火葬従事者等への感染防止備品の整備(納体袋及び防護服セットの整備)	令和2年10月～12月	231,110
68	消防本部高性能感染防止衣整備事業	罹患者(疑い含む)の搬送にあたる際の感染リスクの低減を図る。	高性能感染防止衣の整備	令和2年10月～令和3年1月	1,091,750
69	感染防止衣ロッカー整備事業	感染防止衣を各小隊ごとにマイクロプラズマ殺菌消臭ロッカーに保管することにより、常に殺菌消臭効果が得られ、感染症対策に従事する隊員及び市民への感染拡大防止対策の強化を図る。	マイクロプラズマ殺菌消臭ロッカーの整備	令和2年10月～11月	2,501,400
70	久住分署安全・安心・衛生確保事業	仮眠室の個室化により、職員間での感染拡大を防止し、隊員の業務継続を図る。	仮眠室の個室化	令和2年12月～令和3年1月	1,926,518
71	消防本部オゾン消毒器整備事業	可搬型オゾン消毒器で庁舎内の各部屋を消毒することにより、職員間での感染拡大を防止し、清拭と併せて行うことにより、消毒効果のさらなる向上を図る。	可搬型オゾン消毒器の整備	令和2年10月～令和3年1月	831,600
72	感染防止衣洗浄用洗濯乾燥機整備事業	感染防止衣を洗浄用洗濯乾燥機の導入により、他の洗濯物との混在を避け感染防止対策の強化を図る	感染防止衣を洗浄する洗濯乾燥機の整備	令和2年10月～令和3年2月	1,430,000
73	ICTを活用した生活習慣病対策事業	糖尿病予備軍への啓発用機器を活用してオンライン生活習慣指導を導入することで、多忙な働き世代の方にも積極的なアプローチが可能となるため、早期の生活習慣病予防や啓発につながり、医療費の抑制が期待できる。また、保健指導の際にタブレットを活用することで、市民の状況把握や管理作業の効率化が図れるので、保健師・栄養士はより専門性を活かした活動が可能となる。	非対面型のオンライン指導等を行うための備品整備(タブレット整備)	令和2年11月～令和3年2月	98,120
74	サーマルカメラ整備事業	入口にサーマルカメラを設置することにより、早期の発熱者の発見につながり感染拡大の低減を図る。	タブレット型サーマルカメラの整備	令和2年11月～12月	2,548,480
75	エアータント整備事業	避難所等に発熱者が来た場合、屋外に設置したエアータント内で検温、トリアージを行うことにより、感染の拡大防止を図る	避難所用エアータント導入	令和3年2月～12月	883,300

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用事業

大分県竹田市

事業番号	事業名	目的・効果	事業概要	事業期間	事業費(円)
76	都市公園環境整備事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、市民は外出を控え、屋内にこもる生活を強いられている。都市公園の環境を整備し快適な空間を創出することで、市民の外出を促し市民の健康増進を図る	市民の健康増進を図るため、都市公園内に人工芝を敷設	令和3年2月～3月	3,080,000
78	電子会議システム推進事業	「ニューノーマル時代のITの活用に関する懇話会」でも触れられたように、アフターコロナにおける行政のDXを促進するため、行政文書(予算書等含む)のペーパーレス化の推進を図る。	Web会議等のICT化(タブレット端末整備)	令和2年10月～令和3年3月	7,335,075
79	庁舎網戸設置事業	新型コロナウイルス対策として執務室の換気を実施する際に、虫等の侵入を防止することで衛生面に配慮した感染症防止対策を図る	市役所本庁舎に網戸を設置	令和2年11月～令和3年2月	5,445,000
80	竹田市コロナ対策プレミアム付商品券事業第2弾「全力応援!しらしん券」	市内の店舗等で利用できる商品券を発行し、市内経済の活性化を図る	市内経済の活性化を図るため、プレミアム商品券を発行	令和3年1月～10月	34,778,942
81	子ども・子育て支援交付金	コロナ禍で留守家庭の児童に対して、通常で開所されていない時間帯にも適切な遊びや生活の場を与え、その健全な育成を図る。	児童クラブの開設に係る運営補助	令和2年12月～令和3年3月	7,902,000
82	公立学校情報機器整備費補助金	コロナで休校の際の遠隔学習を行える環境の実現を図る。	オンライン授業を行うための機材整備(書画カメラ、高感度マイクの整備)	令和2年12月～令和3年1月	874,500
83	公立学校情報機器整備費補助金の繰り越し単独事業	コロナで休校の際の遠隔学習を行える環境の実現を図る。	オンライン授業を行うための機材整備(書画カメラ、高感度マイクの整備)	令和2年12月～令和3年1月	279,500
84	GIGAスクールに係るLAN及びAP整備事業(No.59の繰り越し単独事業)	GIGAスクールにより児童・生徒に1人1台の端末を整備するため、ネットワーク配線等の整備を行い教育のICT活用を図る	教育のICT活用のためのネットワーク配線の整備	令和2年7月～令和3年3月	14,815,545
85	児童福祉事業対策費等補助金	感染防止に配慮した児童虐待・DV等相談支援体制強化事業	児童虐待・DV等相談支援体制の強化(タブレット、パソコン、プロジェクターの整備)	令和2年10月～令和3年3月	512,820
87	第2次 竹田市小規模事業者等経営維持支援事業	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、売上減少等の影響が特に著しい市内中小企業者、小規模企業者又は個人事業主を対象に、経営の安定化と持続化を図る。	前年同月比売上額が2割以上減少した市内中小企業者、小規模企業者又は個人事業主への助成	令和3年1月～3月	20,173,000
88	GIGAスクールに係る児童・生徒用端末整備事業	GIGAスクールにより児童・生徒に1人1台の端末を整備することになり、通常の授業の中で、端末を使わなければならないため、また遠隔授業を行う際にも必要となる。	生徒用タブレット端末の1人1台整備	令和2年10月～令和3年3月	64,908,250
89	竹田市コロナ対策プレミアム付商品券事業第3弾	市内の店舗等で利用できる商品券を発行し、市内経済の活性化を図る。	市内経済の活性化を図るため、プレミアム商品券を発行	令和3年3月～令和4年1月	32,856,880